2. 「乗るなら飲まない」強い意志を持つ

飲酒運転は、命を脅かす極めて危険・悪質な犯罪です。年末は忘年会な どにより飲酒の機会が増えますが「飲酒運転を絶対にしない、させない」 という強い意志を持ち、飲酒運転を根絶しましょう。

▼年末の交通事故防止県民運動

12月1日(水)~15日(水) 期間 スローガン 飲むあなた 飲ませたあなた 同じ罪

子どもと高齢者の交通事故防止(特に横断歩行者の保護)、 重点 3 項目

夕暮れ時と夜間の交通事故防止、飲酒運転の根絶

仲間と飲食店に行くときはハンドルキーパーを決める

市内では、1月から10月末までに飲酒運転による 交通事故が11件起きています。仲間と自動車で飲食 店に行く場合は、あらかじめハンドルキーパー(飲酒 をせず仲間を自宅まで送り届ける人)を決めてくださ い。ハンドルキーパーがいない場合は、タクシーや運 転代行業者を利用しましょう。



3. どうすれば交通事故はなくなるのか



▼少しの油断が悲惨な事故につながる

自動車や人で混雑する道路上では、わずかな違反や油断が交通事故につ ながります。自動車を運転する人全員が、自動車は命を脅かす危険な乗り 物であることを十分に理解し、安全運転に努め「自動車を運転する責任と 自覚」を忘れないようにしましょう。

▼交通事故を起こさないために

自動車・自転車・歩行者、それぞれの立場で私たち一人一人が交通安全 の意識を持つことが大切です。横断歩道に歩行者がいる時は一時停止する など、基本的なルールを守ることで事故を未然に防げます。

※道路交通法で横断歩道を渡ろうとする歩行者がいる場合、自動車は一時 停止することが義務づけられています。

自動車

□横断歩道に歩行者がいる時は必ず一時停止をする

□運転中、携帯電話などの使用は厳禁

□ハンドルを握ったら運転に集中する

□夕暮れ時や夜間は、自転車や歩行者の早期発見のため ライトを早めに点灯

□対向車や先行車がいない場合は、こまめにライトを上 向きに切り替える

□自動車に乗ったら必ずシートベルトを着用する

歩行者

□歩き慣れた道でも道路を横断する際は必ず横断歩道の あるところを渡る

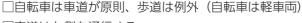
□道路を斜めに横断しない

□歩きスマホなど「ながらスマホ」は絶対にしない

□見通しの悪い交差点では、一度止まって左右の安全確 認をする

□子どもを連れて歩く時は保護者が車道側を歩き、子ど もから目を離さないようにする

自転車



□車道は左側を通行する

□歩道は歩行者優先、車道寄りを徐行

□飲酒運転・2人乗り・並走や、傘を差しながら・スマ ホを使用しながらの運転は禁止

□夜間はライトを点灯する

□一時停止や安全確認を忘れずに

□子どもはヘルメットを着用





黒い服装は目立ちません。 白っぽい服装と反射材を!

夕暮れ時と夜間の注意点

- ・視認性の高い白っぽい服装を着用する
- ・反射材やライトを活用し、運転者に自分 の存在を知らせる
- ・自動車との距離感や速度が分かりにくくな るため、横断時は昼間と比べて一層注意を



取手市交通安全推進指導隊 隊長 倉持正男さん

安全な自転車走行で、事故を 防止しましょう

街頭で交通指導をしていると、 スマホを持って自転車を運転し ている人を見かけることがありま す。危険な運転は事故のもと。自 分の運転を見直してください。 ◎取手市交通安全推進指導隊…交 通事故を防止するために、交通安 全活動を推進。



取手市交通安全母の会 会長 鴻巣美智代さん

反射材を身につけて 命を守るための行動を

夜間に黒い服装で歩いている人 を見るとヒヤッとします。歩行者 の皆さんは、明るい服と反射材を 身につけ、自分の身を守りましょ う。たすきが一番良いですね。 ◎取手市交通安全母の会…子ども と高齢者を中心に交通安全の大切 さを呼び掛けている。

交通ルールを守り交通事故を未然に防ぎましょう